

令和 4 年度の事業報告書

令和 4 年 1 月 1 日から令和 4 年 1 2 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

1 事業の成果

コロナウィルスの影響の為、昨年度同様、今年度計画していた事業のほとんどが中止または規模縮小となってしまった。

このような状況の中、平成 2 8 年度より取り組んでいる「水防災意識再構築」事業として、花月川沿川の自治会に加え日田市の他の自治会も対象とした水防災講演会と情報交換会を開催し、「防災かわら版」、「ボウサイ学習帳」の更新、地元小中学生向けの防災マスター養成講座を実施することができた。今年、2 6 回目となるリバーフェスタ i n みくま川は、3 年ぶりの通常規模での開催予定で準備を進めていたが、前日降雨により河川増水の為当日イベントは中止となった。

その他、指定を受けて 9 年目となった河川協力団体活動については、“九州河川協力団体連絡会議”の一員として、九州内各河川で活動している N P O 団体等を、コロナ禍の中での活動実施状況等、オンライン会議を積極的に活用した情報交換、連携を図ると共に、コロナ禍における事業実施について意見交換することができた 1 年となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
① 日田市及び筑後川流域圏における地域環境向上のための事業 定款第 5 条 ①	・洗濯キャラバン 地域の要請を受けて石鹼と合成洗剤の比較実験による環境改善の啓発	中止	(D)日田市 (E)	0
	・上流ネットによる豊かな水環境の啓発活動の実施 ※玖珠童話祭会場での展示ブース実施	中止	(D)日田市・ 玖珠町・ 九重町	0
	・流域連携事業の場「水の森」で、環境学習を行い、各団体との交流及び「水の森」の管理	中止	(D)日田市	0
	・三隈川フラッシュ放流モニタリング調査	(A)年間 (B)大山川・三隈川上流から日田市内 (C)4人	(D)日田市内	75

## (2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
② 日田市における地域連携を深めるための情報交換と人的交流及びそれに関連する事業 定款第5条 ②	・第26回リバーフェスタ in みくま川 「川が遊園地になる日」をテーマに子供や大人が1日川で遊ぶ親水イベント ※前日の豪雨により河川が増水した為イベント中止。	(A) 8月21日 (B) 三隈川周辺 (C) 50人	500
	・ネットワークの意見交換会及び懇談会	(A) 随時 (オンライン会議) (B) 朝霧の館及び各事務所・自宅 (C) 20人	0
	・ホームページ管理・運営 ホームページの管理と運営	(A) 随時 (B) (C) 5人	0
	・水郷ひた再生委員会の運営・支援	中止	0
	・河川協力団体事業 水防災意識再構築事業として防災かわら版、防災ノートの更新他	(A) 年間 (B) 日田市内 (C) 10人	3,190
	・朝霧の館管理・運営	(A) 随時 (B) 朝霧の館 (C) 5人	632

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和4年度 活動計算書

令和4年 1月 1日から 令和4年12月31日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	
		0
2 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	
		0
3 受取助成金等		
受取民間助成金(北部九州河川利用協会)	1,872,574	
		1,872,574
4 事業収益		
朝霧の館管理事業収益	770,660	
水防災委託事業収益	1,429,900	
		2,200,560
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
		0
経常収益計		4,073,134
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託料	4,397,800	
旅費交通費		
その他経費計	4,397,800	
事業費計		4,397,800
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	60,000	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	60,000	
(2) その他経費		
賃借料	120,000	
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
広告宣伝費	11,000	
渉外費	90,800	
委託費	0	
雑費・消耗品費	1,083	
その他経費計	222,883	
管理費計		282,883
経常費用計		4,680,683
当期経常増減額		△ 607,549
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	
		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損	0	
		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		0
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		△ 607,549
前期繰越正味財産額		729,264
次期繰越正味財産額		121,715

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和 4年度 貸借対照表

令和 4年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	121,725	
未収金	0	
流動資産合計		121,725
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		121,725
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		729,264
当期正味財産増減額		△ 607,549
正味財産合計		121,715
負債及び正味財産合計		121,715

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部  
  1 流動資産  
  .....
- II 負債の部  
  .....
- III 正味財産の部  
  1 指定正味財産  
  指定正味財産合計  
  2 一般正味財産  
  一般正味財産合計

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和 4年度 財産目録

令和 4年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
大分銀行 日田支店 普通預金	121,715	
未収金		
事業未収金	0	
流動資産合計		121,715
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品等	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア等	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金等	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		121,715
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		121,715